

自由な雰囲気サイトの立ち上げも、きちんとビジネスベースで立ち上げようとしたとたん、様々な条件を考慮する必要性に迫られる

---

### 非ビジネスベース

---

- ・自分の作りたいものを作る
- ・自分の満足するクオリティー
- ・サイトがたまに止まっても気づいた時に復旧すればいい
- ・課金業務はない

自分の作りたい面白いもの自分のペースで立ち上げる

### ビジネスベース

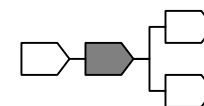
---

- ・ユーザーの満足するものを作る
- ・ユーザーが満足し、競合に勝ち、コスト的にもペイするクオリティー
- ・サイトが止まると損失が発生
- ・課金業務がある

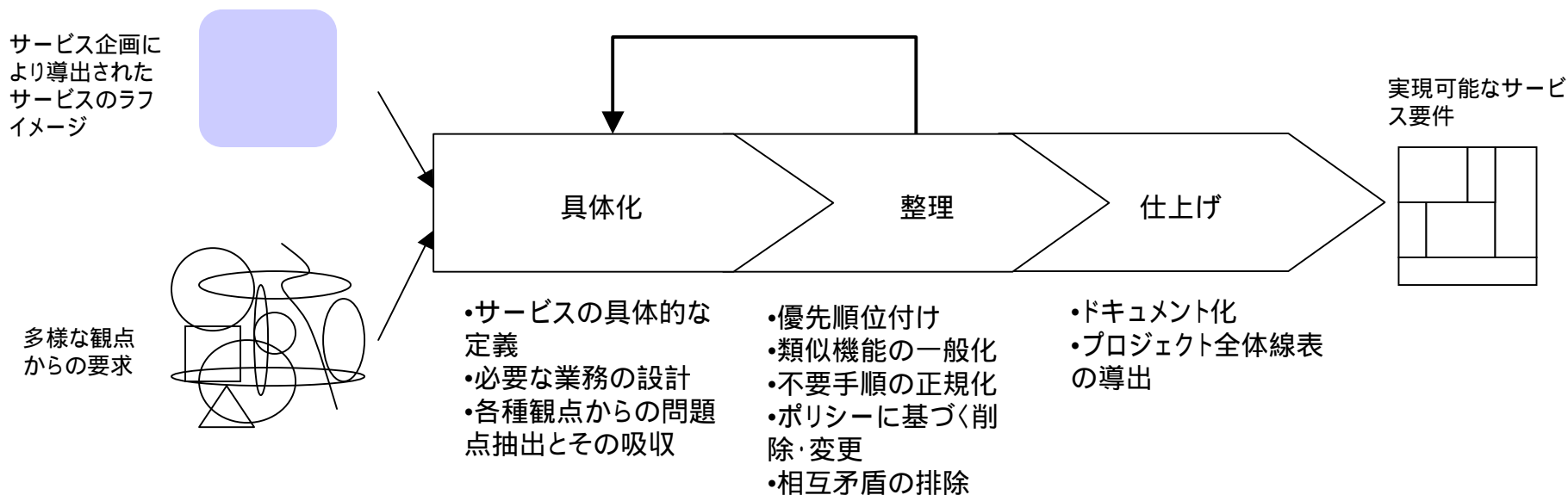
様々な条件を考慮し、永続的にサービスを提供しつづけられる仕組みを立ち上げる

個々のサブプロジェクトをこなすために必要なバックボーンはそれぞれ異なり、異質なメンバー同士の協力が必要

	企画	要件定義	I/F設計	システム開発	システム運用	プロモーション	営業	業務準備	C/S
経営管理	√	√						√	
ファイナンス	√	√						√	
法務	√	√						√	√
業務分析		√						√	
アプリケーション		√		√	√			√	
データベース		√		√	√				
ハードウェア		√		√	√				
ネットワーク		√		√	√				
マーケティング	√	√				√	√	√	
企業戦略	√	√				√	√		
営業		√					√	√	
CS		√						√	√
デザイン		√	√			√			
編集		√	√			√			



# サービス設計のイメージ



# アプリケーション開発のイメージ

	内容	ポイント
計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・工数見積もり</li><li>・メンバーアサイン</li><li>・スケジュール作成</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・未知のファクターの考慮</li><li>・ビジネス事情の考慮</li></ul>
設計	<ul style="list-style-type: none"><li>・方式検討</li><li>・アプリケーション設計</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・要件吟味</li><li>・影響範囲の限定</li><li>・パフォーマンスの考慮</li></ul>
コーディング	<ul style="list-style-type: none"><li>・コード作成</li><li>・単体テスト</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・進捗管理</li><li>・要件吟味</li></ul>
テスト	<ul style="list-style-type: none"><li>・シナリオテスト</li><li>・パフォーマンステスト</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ユーザー観点でのチェック</li></ul>
C/O	<ul style="list-style-type: none"><li>・マイグレーション</li><li>・実稼働環境への反映</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ステップごとのジャッジ</li></ul>

# 立上げプロジェクト管理は広範囲に広がる関連タスクの管理が必要

## サイト立ち上げプロジェクト管理のイメージ

大分類	中分類	タスク	担当	開始	終了
サービス設計	サービス設計タスク			月 日	月 日
				月 日	月 日
				月 日	月 日
サービス開発	コンテンツ開発タスク			月 日	月 日
				月 日	月 日
	アプリケーション開発タスク			月 日	月 日
				月 日	月 日
				月 日	月 日
				月 日	月 日
インフラ開発タスク			月 日	月 日	
			月 日	月 日	
ビジネス準備	営業タスク			月 日	月 日
				月 日	月 日
	マーケティングタスク			月 日	月 日
				月 日	月 日
	オペレーションタスク			月 日	月 日
				月 日	月 日
	アライアンスタスク			月 日	月 日
				月 日	月 日

•ビジネス準備系のタスクを見落としがちなので、注意

•社内組織別の切り口、業務フローの切り口から抜けなくタスク抽出を行なうことが必要。  
•とはいえ隠れタスクはほぼ必ず発生する。発生したときには無視せず確実につづす。

•社外リソースも含め、担当者とコミュニケーション  
•コミュニケーションの度合いはタスク進捗に合わせて調整

•相互関係の把握が鍵。問題の重大性の判断、遅延時リカバりに必須

理想的なスキル/ナレッジセット

↑ 旧来の成長イメージ  
↑ 新しい成長イメージ

